



2019.4.25 第53号

おみたまま市議会だより



小川南小学校入学式

～ Contents ～

- H31 当初予算 P2 ～ P3
- 審議結果 P4 ～ P6
- 予算特別委員会 Q & A P7 ～ P8
- 常任委員会 Q & A P9 ～ P10
- 一般質問 P11 ～ P16
- 視察報告 P17
- 一部事務組合 P18
- プレゼントクイズ、市民の声 P19

小川南小学校入学式 (4月9日)

一般会計予算 231 億 6,500 万円を可決



全国初!

平成 31 年度の新規事業

新

ようこそ小美玉！おもてなしプレゼント事業 事業費 100 万円

**酪農の里小美玉から歓迎の気持ちを込めたおもてなし！
転入者の皆様に、「おみたまヨーグルト」をもれなくプレゼント。**



対象者は、小美玉市に転入届を出された方、お一人につき「おみたまヨーグルト130ml」を5本プレゼント。

転入届の申請窓口において、ヨーグルト引換券をお渡します。引き換えは「空のえき そ・ら・ら」ヨーグルトハウスまたは小美玉ふるさと食品公社美野里売店（トキワ園芸農協花木センター内）にて。
[お問い合わせ：農政課]

新

ダイヤモンド・エッグ プレゼント事業 事業費 50 万円

**鶏卵産出額全国一である小美玉市から
お祝いの気持ちを込めた安産祈願の縁起物！
母子健康手帳の交付を受けられた皆様に「初たまご」をプレゼント。**



対象者は、小美玉市から母子健康手帳の交付を受けられた方に、「初たまご」30個をプレゼント。母子健康手帳の申請窓口において、「初たまご」引換券をお渡します。引き換えは「空のえき そ・ら・ら」農産物直売店にて。
[お問い合わせ：農政課]

平成31年度のお金の使い道 当初予算 対前年度比 7.3%減

2月28日に、市長から平成31年度案が提出されました。議会では、予算特別委員会（幡谷好文委員長）を設置して予算の審議を、3月11日、12日、の2日間にわたって行いました。その結果、全ての予算案を市長の提案どおり可決しました。今回決定した平成31年度のお金の使い方（予算）と主な事業についてご紹介します。

平成31年度会計別予算

会計別		平成31年度	平成30年度	増減率	
一般会計		231億6,500	250億0,000	△7.3	
特別会計	国民健康保険（事業）	53億0,076	55億3,911	△4.3	
	国民健康保険（直診）	1億3,242	1億4,465	△8.4	
	後期高齢者医療保険	5億3,021	5億2,555	0.9	
	下水道	16億9,653	16億8,351	0.8	
	農業集落排水	2億9,628	2億7,613	7.3	
	戸別浄化槽	3,291	2,635	24.9	
	霊園	2,495	2,314	7.8	
	介護保険（事業）	38億0,743	38億3,251	△0.7	
	介護保険（サービス）	645	316	104.0	
	小計	349億9,294	370億5,411	△5.6	
企業会計	病院	収益的収入	-	2億0,102	△100.0
		収益的支出	-	1億9,307	△100.0
	資本的	収入	-	4,991	△100.0
		支出	-	6,546	△100.0
	水道	収益的収入	8億4,727	8億1,882	3.5
		収益的支出	8億2,229	7億8,128	5.2
	資本的	収入	6億4,462	6億4,862	△0.6
		支出	10億7,841	12億7,574	△15.5
小計	収入	14億9,190	17億1,838	△13.2	
小計	支出	19億0,070	23億1,555	△17.9	
歳入（収入）計		364億8,484	387億7,248	△5.9	
歳出（支出）計		368億9,364	393億6,965	△6.3	

●主な事業

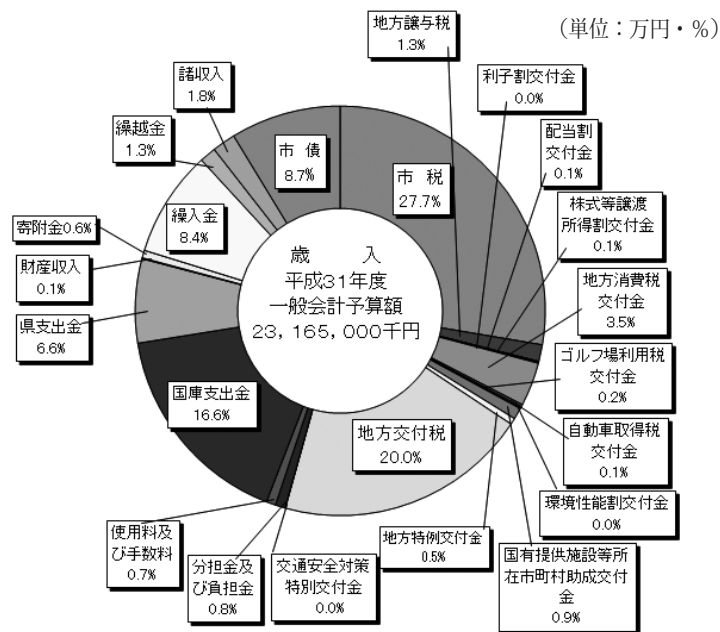
(新規)
●小美玉温泉ことぶき指定管理事業
【事業費：3,256万円】

(継続)
●小学校建設事業
【事業費：9億7,388万4千円】

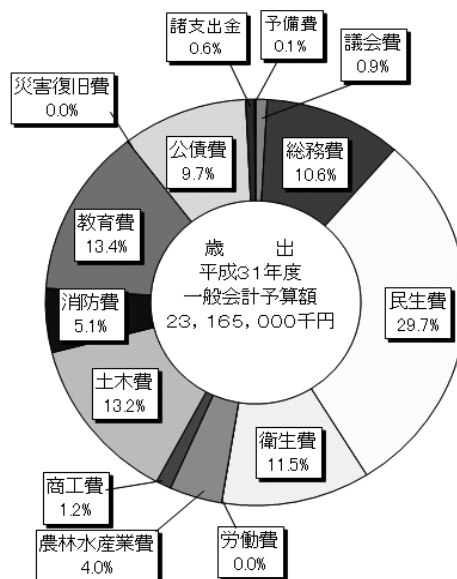
(継続)
●JR羽鳥駅及び駅前広場整備事業
【事業費：2億8,332万1千円】

(継続)
●広域幹線道路整備事業
【事業費：8億3,400万円】

(継続)
●ごみ処理広域化事業
【事業：11億4,710万4千円】



一般会計歳入



一般会計歳出

■平成30年度 補正予算 (11件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
15号	平成30年度小美玉市一般会計補正予算(第5号)	[補正額] 2,984万4千円 [補正後額] 254億8,520万4千円	各委員会	可決
16号	平成30年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	【事業勘定】 [補正額] 5,564万9千円 [補正後額] 56億8,208万9千円 【診療施設勘定 白河診療所】 [補正額] △1,172万3千円 [補正後額] 1億3,297万1千円	文教福祉	可決
17号	平成30年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)	[補正額] △278万6千円 [補正後額] 5億2,464万1千円	文教福祉	可決
18号	平成30年度小美玉市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	[補正額] △1,432万4千円 [補正後額] 16億8,848万7千円	産業建設	可決
19号	平成30年度小美玉市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	[補正額] 1,166万8千円 [補正後額] 2億9,614万1千円	産業建設	可決
20号	平成30年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)	[補正額] 1万4千円 [補正後額] 2,643万4千円	産業建設	可決
21号	平成30年度小美玉市霊園事業特別会計補正予算(第2号)	[補正額] △631万円 [補正後額] 1,896万8千円	総務	可決
22号	平成30年度小美玉市介護保険特別会計補正予算(第3号)	【事業勘定】 [補正額] 3,821万1千円 [補正後額] 39億5,097万8千円 【介護保険サービス事業勘定】 財源の入替えをするもの	文教福祉	可決
23号	平成30年度小美玉市水道事業会計補正予算(第2号)	【収益的支出】 [補正額] 4万4千円 [補正後額] 8億778万5千円 【資本的収入】 [補正額] 2億497万2千円 [補正後額] 8億5,359万4千円 【資本的支出】 [補正額] 1,480万4千円 [補正後額] 12億9,054万4千円	産業建設	可決
37号	平成30年度小美玉市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ7,618万円を追加し、歳入歳出予算の総額を255億6,138万4千円とするもの。また、繰越明許費補正の計上をするもの	—	可決
38号	平成30年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	事業勘定で、歳入歳出それぞれ5,328万円を追加し、歳入歳出予算の総額を57億3,536万9千円とするもの	—	可決

■その他 (3件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
33号	公の施設の広域利用に関する協議について	小美玉市と水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、茨城町、大洗町、城里町及び東海村との間において協定を結んでいる公の施設の広域利用について、対象施設の変更に伴い、改めて協定を定めることについて協議するもの	総務	可決
34号	市道路線の認定について	開発行為により、造成され移管を受けた道路を、市道美1645号線として認定するもの	産業建設	可決
35号	市道路線の変更について	宮田地内市道2路線の一部用途廃止に伴い、市道路線の変更をおこなうもので、路線の起点、終点の位置を変更するもの	産業建設	可決

■人事案件 (2件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
36号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	監査委員の任期満了に伴い、村尾實氏の再任につき議会の同意を求めるもの	—	同意
39号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	農業委員会委員の任命につき、議会の同意を求めるもの	—	同意

■請願・陳情 (2件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
請願第1号	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	請願者：茨城県社会保障推進協議会 代表委員 瀧澤利行 茨城県高齢期運動連絡会 会長 近沢 重男 紹介議員：福島 ヤヨヒ	文教福祉	採択
H30陳情第2号	議会として、「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情書【継続審議】	陳情者：茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 松崎みどり	文教福祉	採択

平成31年第1回定例会 審議結果等一覧(全43件)

【全会一致の議案等】

■条例の制定・改正 (13件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
1号	小美玉市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	市政モニター制度の見直しに伴い、関係条例の規定の整理を行うもの	総 務	可決
2号	小美玉市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置条例の制定について	まち・ひと・しごと創生総合戦略「ダイヤモンドシティプロジェクト」に関して、専門的見地から意見を聴取する機関の設置根拠を要綱から条例に改めるため、新たに制定するもの	総 務	可決
3号	小美玉市シティプロモーション推進懇談会設置条例の制定について	シティプロモーションの指針策定及び施策の推進に関して、市・市民及びシティプロモーション関係団体の連携により、円滑かつ総合的な推進を図ると共に、専門的見地から検証する組織の設置が必要となるため、新たに制定するもの	総 務	可決
4号	小美玉市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	「個人情報の保護に関する法律」及び「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」の改正等に伴い、所要の改正を行うもの	総 務	可決
5号	小美玉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	人事院の給与勧告に伴い、所要の整理を行ない改正するもの	総 務	可決
6号	小美玉市部等設置条例等の一部を改正する条例について	病院事業の廃止に伴う文言の整理をするとともに、業務効率化を図るため、行政組織等の一部見直しに伴い所要の改正をするもの	総 務	可決
7号	小美玉市公共施設等マネジメント推進委員会設置条例の制定について	市内に存する公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進し、その最適化を図るために、調査審議する市の附属機関として、委員会を設置するため、新たに制定するもの	総 務	可決
8号	小美玉市公共施設の暴力排除に関する条例の全部を改正する条例について	暴力団等による公共施設の使用を、市が条例等で定める全ての公共施設で制限する旨を規定するほか、所要の改正をすることに伴い、本条例の全面的な見直しを行うもの	総 務	可決
9号	小美玉市公共ホール条例の一部を改正する条例について	小美玉市公共ホール運営委員会の附属機関としている「小川文化センター活性化委員会」「四季文化館企画実行委員会」「小美玉市生涯学習センターコスモプロジェクト」の設置根拠を規定するほか、所要の改正を行うもの	総 務	可決
11号	小美玉市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について	茨城県の医療費公費負担制度の対象者として、精神障害者保健福祉手帳1級所持者が平成31年4月から新たに加わることに伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
12号	小美玉市基金条例の一部を改正する条例について	基地周辺事業の推進に必要な資金を積み立て、地域の活性化を図ることを目的とし、新たに「情報教育支援基金」及び「地域再生 交流拠点 施設維持管理 運営等事業基金」を設置するため、所要の改正を行うもの	—	可決
13号	小美玉市玉川地区学習等供用施設条例の一部を改正する条例について	小美玉市玉里地区学習等供用施設の設置に伴い、その名称及び位置を定めるため、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
14号	小美玉市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について	学校教育法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	産業建設	可決

■報告 (1件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
1号	専決処分の承認を求めることについて	損害賠償に係る和解、及び額の決定の専決処分	文教福祉	承認

■発議 (1件)

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
1号	小美玉市議会委員会条例の一部を改正する条例について	常任委員会所管事項の一部を改正するもの	—	可決

【賛否が分かれた議案等】

No	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	19	20	付託 委員会	審議 結果
		村田 春樹	鈴木 俊一	木村 喜一	植木 弘子	石井 旭	幡谷 好文	谷仲 和雄	長島 幸男	岩本 好夫	福島 ヤコビ	藤井 敏生	小川 賢治	大槻 良明	関口 輝門	笹目 雄一	大和田 智弘	戸田 見成	荒川 一秀	野村 武勝		

※議長は採決に参加しません。

■条例の制定・改正（1件）

10号	小美玉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	国民健康保険財政の健全運営のために、国民健康保険税の税率等、当該条例の関係条文について所要の改正を行うもの																		文教福祉	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■平成31年度 当初予算（9件）

24号	平成31年度小美玉市一般会計予算	総額231億6,500万円（前年度比：△7.3%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25号	平成31年度小美玉市国民健康保険特別会計予算	【事業勘定】[歳入] 53億76万1千円（前年度比：△4.3%） 【診療施設勘定 白河診療所】[歳入] 1億3,242万3千円（前年度比：△8.4%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26号	平成31年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計予算	[歳入] 5億3,021万1千円（前年度比：0.9%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27号	平成31年度小美玉市下水道事業特別会計予算	[歳入] 16億9,652万5千円（前年度比：0.8%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28号	平成31年度小美玉市農業集落排水事業特別会計予算	[歳入] 2億9,627万7千円（前年度比：7.3%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29号	平成31年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計予算	[歳入] 3,291万円（前年度比：24.9%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30号	平成31年度小美玉市霊園事業特別会計予算	[歳入] 2,494万8千円（前年度比：7.8%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31号	平成31年度小美玉市介護保険特別会計予算	【事業勘定】[歳入] 38億743万1千円（前年度比：△0.7%） 【介護サービス事業勘定】[歳入] 645万4千円（前年度比：104%）																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32号	平成31年度小美玉市水道事業会計予算	【収益的収入及び支出】[収入] 8億4,727万3千円 [支出] 8億2,228万6千円 【資本的収入及び支出】[収入] 6億4,462万4千円 [支出] 10億7,841万円 ※資本的収入額が支出額に対して不足する4億3,378万6千円は、消費税資本的収支調整額、過年度及び当年度損益勘定留保資金により補填するもの																		予算特別	可決		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■3月定例会の討論

【反対】 議案第10号及び第24～32号

国保税は子どもにまで均等割税があり、社保（協会けんぽ保険）に比べ高すぎて払えない人がいる中でさらなる増税は容認できない。また消費税増税に反対しているのに、増税を見越しての予算すべてに反対する。

（福島議員）

【賛成】 議案第24号

学校規模配置適正化・羽鳥駅周辺整備・広域幹線道路整備における事業年次計画の着実な推進、又、広域ごみ処理施設建設負担金に對し交付される震災復興特別交付税の期限は2020年度末、21年4月の供用開始を旨とする。実施計画との整合性が図られた予算と評価すべき。

（谷仲議員）

予算特別委員会Q & A

市政全般・市民生活・消防

◎財政調整基金

Q 予算編成時に財源不足を補う調整機能である財政調整基金の位置づけ、もしくはあり方について市の見解は。

A 市政の円滑な健全運営を図るため、標準財政規模の10%程度は、残高を保持できるように努めたい。

◎環境基本計画策定委託

Q 環境基本計画策定委託の内容は。

A 地方自治体による大気、水質保全、あるいは地球温暖化等の環境政策の総合とした基本方針や施策方針をまとめる計画。自然環境の基礎調査、道路大気環境調査、河川水生生物調査の3点が主な調査となる。

◎小川文化センター施設維持管理費

Q 小川文化センターの施設維持管理費として、2年間にわたる改修工事の内容は。

A 平成31（翌年度）にかけて、大ホール及び小ホールの特定天井改修工事、大ホールの座席交換更新、非常自家発電の更新工事、2F会議室へのエレベーター設置工事等を行う予定である。



▲小川文化センターアピオス（大ホール）

教育・福祉・医療

◎教職員の働き方改革

Q 超過勤務時間の縮減と勤務時間の適正化に向けた市教育委員会の取り組みは。

A 平成30年度より、学校閉庁日を6日間設けた。また各学校には、ノー残業デー、定時退勤日、リフレッシュデー、年次休暇を計画的にとる話し合いなどが行われ、進められている。

Q 放課後子ども教室と放課後児童クラブの違いは。

A 放課後子ども教室は全ての児童を対象に、放課後及び休日小学校の空き教室や特別教室などにおいて、多様な体験活動の場を提供し、放課後を安全、安心に過ごしてもらえようとする事業で放課後児童クラブは保護者が労働等で昼間家庭にいない児童が対象である。

都市建設・産業経済

◎農地中間管理事業

Q 経営転換協力金補助金※の平成30年度の実績と今後の見通しは。

A 平成30年度は経営転換された方が9名で4.1ヘクタール、農業を辞めた方が4名で3.8ヘクタール、合計275万1000円交付した。近年の実績を見ると今後もほぼ横ばいの数字が続くと考えている。

※経営転換協力金補助金とは…農家が経営を転換したり、農業を辞める場合に所有農地すべて農地中間管理機構に貸し付けた場合に、10アールあたり3万5000円交付される補助金。

◎つくば霞ヶ浦りんりんロード整備事業

Q 整備内容は。

A 平成30年度は経営転換され茨城県が策定した水郷筑波サイクリング環境整備事業総合計画に基づき、霞ヶ浦沿岸道路に自転車道路であることを示す路面表示をする事業である。

○霞ヶ浦沿岸には桜やコスモス、菜の花等、地域の方が手入れをしている小美玉市の観光資源が多く有るので、湖岸公園も含めて市のPRとなるような標識も設置してほしい。



▲自転車道の路面表示イメージ

寄附行為等の禁止

ご理解・ご協力を
～虚礼廃止について申し合わせ～

議員個々が改めて法令を遵守し、市民の信頼に応えた政治活動を担保するため、虚礼廃止の申し合わせを行っております。

議員が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは法律（公職選挙法）で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されます。

皆様のご理解ご協力をお願いします。



常任委員会 Q & A

小美玉市議会には3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）があります。議員はいずれかの委員会に属し議案審査に当たります。3月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

総務

(委員)
島田 和川 本木
長村 大 小 岩 植

◎市税督促手数料

Q 総務手数料として、市税督促手数料が減っているが、削減された件数は。

A 督促状の発送件数は、平成29年度は1万9400件、平成30年度は1万8900件（見込み）で、500件の減少となっている。

督促手数料収入を減額補正した理由は、督促状発布件数の減少による収入減のほか、収納率の向上等による滞納繰越調定額の減少に伴う収入減によるもの。

◎消防費

Q 消防費を経費削減したのは、教育訓練中、救急救命士の研修生が体調不良により入校を辞退したということだが、代わりの者はいなかったのか。

A

救急救命士の養成は、2年前から入校者を決定している。1年前から定期的に救命所の学力テストを行うほか、県の学力テストを行うことが必要のため、代理者を入校させることが困難だった。今回は入校辞退ということなどで、減額となった。



▲総務常任委員会の様子

文教福祉

(委員)
口木 川田 井仲 井
関 鈴 荒戸 藤谷 石

◎介護給付費準備基金

Q 積立金は妥当なのか。限りなく積み立てるのか、その考え方は。

A 第7期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画において、3年間で基準に介護保険料等を決めている。第8期介護サービス計画を立てるに当たって、今後のサービス事業量や基金の妥当な金額など検討していく。現在の基金積立金は、保険料等も含め妥当な金額ではないかと考えている。

◎放課後児童対策事業

Q 放課後児童クラブの預かる時間の延長を。

A 平成31年4月から午後6時30分まで延長できるよう進めていく。

産業建設

(委員) 谷村 村目 梶島
幡木 野笹 大福

◎繰越明許費

Q 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金の繰越理由は。

A この事業は、平成30年10月の台風24号により、甚大な被害を受けた農業施設の再建を支援する補助金。対象者12名のうち5名が年度内の再建が完了しないため繰り越すもの。

Q 土木費の繰越事業が多いが、その理由は。

A 事業ごとに若干事情が違う。年度内完了を前提とした予算を組んでいるが、用地交渉の困難箇所や交通規制の調整、埋蔵文化財の調査等、諸事情により年度内に事業完了できないものが多い。

◎下水道事業

Q 下水道接続率アップのための取り組みは。

A 工事説明会時に接続の依頼や、市広報紙、ホームページでの接続のお願い、接続支援補助金対象者への個別通知等により啓発を実施している。

○接続率は、使用料に大きな影響を与えると考え。今後も接続率アップの取り組みに力を入れてほしい。



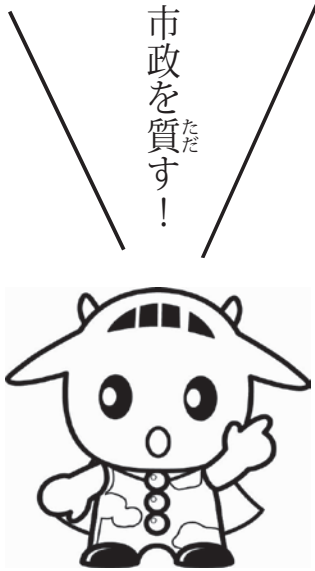
▲産業建設常任委員会の現地視察

22日	19日	16日	15日	14日	12日	11日	8日	7日	6日	3月	2月	28日	日程
議会運営委員会 全員協議会 本会議(委員長審査報告採決、閉会)	議会活性化特別委員会	産業建設常任委員会	文教福祉常任委員会	総務常任委員会 地方創世まちづくり特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	本会議(一般質問) 広報特別委員会	本会議(一般質問) 百里基地・茨城空港対策特別委員会	本会議(一般質問)	本会議(開会、議案上程)	全員協議会	本会議(開会、議案上程)	会議等の主な内容
1名	—	—	—	—	—	—	4名	4名	7名	1名	—	傍聴	

3月定例会(傍聴者数)

一般質問します！

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。



【質問者 11 名】 質問 29 項目

【質問順】

P11	木村	喜一	議員	P15	幡谷	好文	議員
P12	植木	弘子	議員		小川	賢治	議員
	戸田	見成	議員	P16	長島	幸男	議員
P13	谷仲	和雄	議員		福島	ヤヨヒ	議員
	鈴木	俊一	議員				
P14	村田	春樹	議員				
	石井	旭	議員				



全庁内地図のデジタル一元化をはかり情報の共有を

市民の利便性、庁内業務効率化へ向け調査する

木村 喜一

Q 学校給食センター等に於ける食品のリサイクルについての現状

A 施設整備課長「食べ残し」は堆肥利用、「調理くず」は焼却処分、「廃油」は燃料や肥料などに再利用している。

Q 給食残渣の資源化モデル事業の導入を望む

A 施設整備課長 学校給食のみならず、市全体様々な機関と連携をとり、事業実施に向け調査、研究に取り組む。

A 市民生活部長 松戸市等の先進事例を参考に、導入の可能性を研究する。

Q 庁内地図の情報一元化をはかり情報共有による業務の効率化を望む

A 企画財政部長 近年システムが導入された地図システムは、必要に応じてデータを共有するなど、効率化が図られている。一方、従来からの地図システムは、相互利活用が可能な調査が必要である。

Q 一元化された地図情報を市民へ開示する窓口の創設を

A 企画財政部長 搭載することにより閲覧する方の利便性が向上する地図情報があるか

等、地図情報を所管している課とともに検討する。

Q 農地付空家の流通を促す為、農地5000㎡以上でない新規取得が出来ないが他の先進事例に習い面積の緩和を早急に実施し空家問題の解決を

A 市民生活部長 下限面積要件を設定できる特例措置が示されている。これらは、空き家対策の流通促進に寄与する取り組みであり、空き家の増加を抑制する効果が期待される。

A 農業委員会事務局長 農地と住宅確保の2つの課題を一度に解決できる為、積極的に検討する。

【その他の質問】

○ 県道・空港アクセス道路、将来にわたり管理費は全線とも県の負担で。



▲進むアクセス道路工事

教育現場でのESDの取り組みは

持続可能な社会の創り手となる児童生徒の育成を目指す

植木 弘子



Q 本市の※SDGsの考えと取り組みは

A 企画財政部長 SDGsの各分野に関連する施策を、第2次総合計画の施策において取り組んでいる。

今後、施策展開の検討や新たな計画策定に当たりましては、SDGsの理念を考慮し、取り組みを進めていきたい。

Q 教育現場での※ESDの取り組みは

A 教育長 各学校において、各教科の関連も明確にし、持続可能な社会の創り手となる児童生徒の育成を目指した教育活動を進めていきたい。

Q 乳幼児の予防接種助成事業は

A 保健衛生部長 来年度から、新たに「ロタウイルス予防接種費用」の助成を開始する。4月1日以降に誕生したお子さんを対象に接種費用の3分の1に相当する1万円を助成する。

Q 買い物弱者支援、移動販売は

A 市長公室長 今後、高齢化福祉対策計画を立てるにあたり、ニーズ調査等で実態を把握し、買い物弱者に寄り添った移動販売などの実施に向け、関係する部署とその可能性を追求していきたい。

※SDGs（エスディーゼーズ）とは…Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界が合意した17の目標と169のターゲット。2030年までの国際目標として地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、世界各国で取り組まれている。

※ESDとは…Education for Sustainable Development（持続発展教育）の略称。持続可能な社会づくりの担い手（人材）を育成するための教育。

諸問題をもっと積極的に取り組むべきと思うが

積極的に事業を推進していきたい

戸田 見成



Q 子育てについて

①幼稚園や保育園、特に乳児等の保育料の無料化に対して、市は積極的に進めていくのか

A 福祉部長 子どもを産み育てやすい環境づくりに積極的に取り組んでいく。

②虐待の問題が多発しているが、その防止策はどう考えているのか

A 福祉部長 今後も各関係機関と事業を共有しながら、虐待防止に努める。

Q 将来の人材を確保するため奨励制度は

①様々な資格取得を目指す若者に援助を

A 市長公室長 総合戦略見直しの際に、制度充実に向け、調査研究に努める。

Q 市が衰退しないためには

①人口減少の決定的施策はどうすれば良いか

A 企画財政部長 建設計画を踏まえた財政運営により、地域の均衡ある発展が図られている。

②市民生活に関する支出が増えているのは大変良いことであるが、財政運営に不安を感じるが大丈夫か

A 企画財政部長 財政運営について適切に対処し、財政の健全性を維持していく。

Q 小美玉市の近未来はどうなるのか

①県の中央にある小美玉市は大変有望なところであると思うが、今後どうするのか

A 市長公室長 自治体連携により、市の「強み」を活かしていきたい。

②水戸市と連携を強めているが、愚策ではないのか

A 市長公室長 関係自治体と情報を共有し、今後も水戸市周辺9市町村との連携を強化したい。

③茨城は、東京圏に近くその影響を受けているが、特に東西、県南地域、つくば市や土浦方面との繋がりをもっと積極的にすべきと思うが如何か

A 市長公室長 近隣市町村を含めた自治体との連携は、今後も強めていきたい。



行政評価システム確立への課題は

評価をPDCAサイクルに活用していくこと

谷仲 和雄

Q 行政評価は施策・事業の必要性や効率性などを数値等で把握評価し、その結果を次の計画や予算に反映させるための手段であり、業務改善のための事務事業評価と総合計画の進化管理のための施策評価がある。行政評価システム確立に向け、課題等への取り組みを聞く。

A 企画財政部長 H 20年度から総合計画実施計画調書により、事務事業を対象とし、活動指標と成果指標により効率性・妥当性・有効性、事業を廃止した場合の影響も含め総合的に評価し予算編成時の判断資料としている。評価の実施は主管課による1次評価、企画調整課による2次評価の内部評価となっている。



※PDCAサイクルとは…Plan (企画) -Do (実施) -Check (評価) -Action (改善) を行うことにより、事業や予算の最適化を図る。

る傾向から、事務事業の成果や効果を的確に把握することが事業や予算の最適化を図るうえで必要と考える。

そこで、行政評価を行政運営全般のPDCAサイクル※PDCAに活用していくことが課題となることから、より適正な評価の実施、評価者の負担軽減やマネジメントツールとしての活用方法、評価方法の基準の明確化やシンプルな評価手法の構築を検討、又、新たなシステム構築を進めるうえでマンパワーも必要となる。現状での体制を見極め検討していく。



市役所本庁のある堅倉地域のインフラ整備は

下水道の整備時期はかなり先になってしまう

鈴木 俊一

Q 消費税10%への市の対応は

A 産業経済部長 増税前に購入可能な消耗品や備品などは、消費税8%で計上している。低所得者と低年齢の子育て世帯への政府発行のプレミアム商品券は、市の商品券と同じデザインとし、使用期限も同様とする。

Q 行政サービスのコストは

A 産業経済部長 人件費を含めた窓口での住民票1件当たりの発行コストは333円。コンビニ交付1件当たりのコストは4200円となっている。ごみ処理は、1キロ当たり約24円となっている。

Q 茨城空港周辺の今後は

A 産業経済部長 空港周辺の活性化に係る計画と調整して農振地域の除外を検討していく。

Q 市役所本庁のある堅倉地域が、市都であり、市の中心地ともいえる。この地域のインフラ整備や環境整備は

A 市民生活部長 公共下水道の全体計画に位置づけられており現在竹原地区の整備を進めている。今後国道6号周辺地域を取り込みながら、堅倉方面に向かって整備を進めていく。しかしながら、莫大な費用がかかるため、堅倉地区の整備時期はかなり先になってしまう。幹線道路の整備は、具体的な整備ご要望をいただきながら、関係所管へ要望していく。養鶏農家に対して、鶏の羽の飛散した臭気の低減について再三指導しているが、十分な対策に至っていない。

Q 外国人労働者の受け入れ体制は

A 市民生活部長 住民票・戸籍・印鑑証明書等の交付申請書の英語版を順次作成していく。

Q EM菌への市の考えは

A 市民生活部長 仲丸池においてEM菌を使った水質浄化対策の事例もある。近隣事例や、関係自治体の取り組みを調査、研究し水質浄化に努める。

羽鳥駅東口市有地利活用問題今後の方針は

幅広い考えを持って今後について検討する

村田 春樹



Q 羽鳥駅東口市有地利活用問題今後の方針は

A 都市建設部長 将来にわたる財政負担への配慮に鑑み、公共施設のスクラップ・アンド・ビルドを前提に議論を重ねた上で、羽鳥駅橋上化後の駅利用者数や市の将来人口等を注視し、複合型施設の設置を含めた有効な市有地利活用を検討していきたい。



▲現在の羽鳥駅

Q 政策提言の回答結果を見て、市民への負担を考えるならば、複合型施設の検討を進めていかずに、市民が集まって賑わえる場を提供したいと提案する

A 都市建設部長 さまざまなアイデア、発想など、幅広い考えを持って今後の市有地利活用についてさらに検討を深めていきたい。

Q 不妊治療助成事業の今後の方針について

A 保健衛生部長 これまでの市の助成事業を継続しながら、助成対象となっていない人工授精を含め、可能な範囲で助成事業の拡充等の対応を検討していきたい。

Q COOL・CHOICE宣言に向けて、意気込みを伺いたい

A 市長 国関係の補助事業を検討しながら、第2回小美玉市環境フェスティバルの実施にあわせて、国民運動COOL・CHOICE宣言に賛同するよう、前向きに進めていく。

防災訓練災害対応の対策強化取り組みは

実施形式を総合型から市民参加型へ移行した

石井 旭



Q 2月26日茨城県沖でマグニチュード、7クラスの大地震が起きる確率は80%あると警戒を呼びかけるニュースが流れた。前回提案した図上訓練の実施状況は。また、学校・地域との防災訓練の参加状況は

A 危機管理監 昨年10月に行われた羽鳥小学校の防災訓練において、5年生の児童と保護者を対象に避難所運営ゲーム訓練、ハグ訓練を実施。また、市職員の災害時の対応力向上を目的に、同様にハグ訓練を実施した。

A 市長 今回、防災対策の強化として、行政組織の一部機構改革を行った。執行機関の災害発生時の命令系統を明確にし、迅速かつ的確な防災対策を可能にすることを目指している。本市としても可能な限り防災対策の強化を推進していく。

Q 畜産業における防疫対策の取り組みは。特に豚コレラの発生や鳥インフルエンザの予防対策は。発生場所ではないが、前橋市は、養豚農家に消毒薬を無償配布し、徹底した感染防止に支援したとの記事を見たが、市には茨城空港がある。対策を伺う

A 産業経済部長 豚コレラについては、県家畜保健衛生所と連携し防疫対策を行い、豚飼養農業者の全戸巡回調査を年1回実施、血液検査をし、発生状況を監視するとともに、農業者に、毎日の健康観察、消毒など飼養衛生管理基準の遵守の徹底を周知している。鳥インフルエンザについては、消毒液を養鶏農家24農場に139本の配布を行い、防疫対策を支援し、茨城空港国内線及び国際線の到着口に薬剤マットを設置し、市内への侵入防止対策を講じている。



市内幼児教育の環境整備強化を

継続的な支援体制を整える

幡谷 好文

Q 保育士給与について、近隣自治体との格差が生じているが、市の所見は

A 福祉部長 現行制度では、地域別の人件費格差、賃金水準を調整するために、国家公務員の地域手当の区分に

準じて国が地域区分を設定している。現行制度の地域区分の設定方法では、生活圏を同じくする近隣自治体間において格差が生じ、支給割合の低い自治体での保育士確保に影響を与える。地域間の格差が是正されるよう地域区分の見直しについて、引き続き県を通じて国に働きかける。

Q 保育士給与改善等単独補助事業の創設を要望するが、市の所見は

A 福祉部長 小美玉市の就学前子供に対する幼児教育、保育に携わる職員が、意欲とやりがいを持って長く働き

続けることができる職場環境を構築していくためにも、施設、事業所の取り組みに応じた給付について、今後も近隣市町村の動向を確認しながら検討する。

Q 市内の保、幼、小の連携強化を目的に教育委員会や子ども福祉課等の垣根を越えた、市民にとっても利便性の高いワンストップ窓口の創設を要望するが、市の所見は

A 福祉部長 子育ての不安や悩みの軽減を図るための体制整備に向けて取り組んで行く。教育と福祉の連携については、出産前から社会参加まで切れ目なく支援していく体制を整備することが重要であることを踏まえ、関係部局と協議を進めているところ。

本市の児童虐待防止具体策は

予防・早期発見に向け、相談機能の強化を図る

小川 賢治

子ども福祉行政について
Q 児童虐待の予防、早期発見、早期対応は

A 福祉部長 虐待の予防及び早期発見のために関係機関が情報を共有するとともに、相談機能の強化を図り、迅速な状況把握に努めている。

Q 子どもへの支援は

A 福祉部長 ダイヤモンドシティ・プロジェクトや各所管において、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいる。

Q 虐待相談対応件数は、全国で13万件、本県でもH29年度は2256件と年々増加している。本市の相談対応件数は

A 福祉部長 H19年度が20件、H29年度が57件と10年間で3倍となっている。

観光行政について

Q 花の香る里づくり事業希望ヶ丘公園周辺の美化活動、観光客の入込客対策は

A 産業経済部長 「美

野里農作業受託組合」「竹原コミュニティ」に事業を委託し、500万本のコスモスの花が咲き、市の代表的な観光名所となっている。大型バス約50台、約2000名を超える観光客が訪れている。

Q 霞ヶ浦湖岸周辺事業については

A 産業経済部長 「高崎コミュニティ」に事業を委託し、高崎地区から大井戸湖岸公園先にかけて約4kmの間に菜の花やコスモスを咲かせている。つくば霞ヶ浦りんりんロードにもなっており、桜や筑波山が綺麗に見える魅力的な区間として今後は、サイクリング客の誘致も図っていききたい。



▲つくば霞ヶ浦りんりんロード (霞ヶ浦湖岸周辺)

決算の不用額について基本的な考え方は



予算執行を適切に管理し、補正予算により対応している

長島 幸男

Q 不用額は、どのような状況となっているか

A 企画財政部長 平成29年度決算で、民生費・教育費・衛生費の順で多く、7億8300万5千円となり、予算現額に對する不用額の率は3.08%で、前年度より増加しているが他自治体に比べ、特段大きい状況ではない。

Q 不用額は、どのような原因、事情から発生しているのか

A 企画財政部長 事業が年度間際まで進捗している場合や、支出が一定ではなく、見込みや想定が困難であったために、減額補正をするのが難しい。また、全般的になるが、各所管の創意工夫による予算執行の結果として、不用額が生じるケースもある。

Q 不用額の発生理由は歳出決算にどのように記載されているのか

A 企画財政部長 法令に基づき書式により掲載

内容が決まっており、発生理由は記載されないが、各所管において把握している。

【要望】

*予算については、議会の承認を経て、行政はその範囲内で執行され、予算は収支均衡が基本であり、赤字・黒字となると、予算どおり執行されなかったことになり、いづれも望ましい事ではない。多額の不用額が見込まれる場合は速やかに減額補正すべきであり、毎年多額の公債を発行している現状においては、適切に目的通り有効に活用し、執行されていくことを望む。

【その他の質問】

○収入未済額・不納欠損額について

・平成29年度の状況・実状について
 ・徴収対策は、滞納整理方針・滞納整理計画について

・不納欠損にならないための計画・改善について

ダイヤモンドシティ・プロジェクト高齢者も輝く施策を



高齢者に満足してもらえるまちづくりを推進していく

福島 ヤヨヒ

Q 高齢者も住み続けられる施策の充実のため、免許返納に対するの特別な施策や、公共交通の充実、生涯学習施設の不便のない維持管理、入浴施設の今後について伺う

A 福祉部長 免許返納に特化していないが、70歳以上の免許のない方すべ

てにタクシー券24枚を交付している。公共交通は更に利便性を高めるよう検討していく。公民館等は市民が活動しやすい環境に整えていきたい。入浴施設は、それぞれ目的に沿ってサービスを提供していく。

Q 子ども子育て支援のための保育料無償化はどのように進められるのか。出産祝い金のほかにも新たな祝い制度が考えられているが、すべての子どもが対象になっているか

A 福祉部長 3歳以上の幼児すべてが預かり保育も含め10月より保育料が無償化になるが、通園

送迎費、食糧費等は対象外となる。出産祝い金については滞納世帯には交付していない。次年度予定事業として転入者に対するのヨーグルトプレゼントや妊婦さんへの初たまごプレゼントはすべての対象者に送る。

Q すべての人にやさしい男女共同のまちづくりとして、消防関係にも女性が働ける環境づくりを願う。市の情報はすべての人に届いているか。選挙を控えているが、選挙公報はすべての家庭に届けて欲しい。投票率アップの工夫はされているか

A 総務部長 消防署もトイレ改修など女性が働きやすい環境づくりに努めていきたい。選挙公報は新聞折込で行っているが、市のホームページに掲載したり、心身の不自由な方には希望により郵送もしている。投票率アップについては中学校での啓発など様々な方法で実施している。

先進地に学ぶ

研修視察の報告

正副議長・委員長 議会運営委員会合同

◆視察日：31年1月17日～1月18日

◆議員：

市村文男・藤井敏生・荒川一秀
笹目雄一・関口輝門・長島幸男
幡谷好文



▲伊勢市役所にて

◆研修先・内容

「議会のあり方調査特別委員会の取組みについて」（三重県伊勢市）

議会改革の推進を図るべく、議員全員で組織する「議会のあり方調査特別委員会」の取組みについて研修しました。

内部に分科会を組織し、議会改革やより良い議会運営について、議員全体で取り組んでいく体制が確立されていました。

「議会中継について」

（三重県津市）

早期に議会中継を実施していた津市議会において、経費や視聴のしやすさからユーチューブやユーチューブに切り替えた効果等について研修しました。

全体視察研修

◆視察日：31年1月28日～29日

◆議員：

市村文男・藤井敏生・荒川一秀
戸田見成・大和田智弘・関口輝門
小川賢治・福島ヤヨヒ・長島幸男
谷仲和雄・幡谷好文・石井旭
植木弘子・木村喜一・鈴木俊一

◆研修先・内容

「南海トラフ地震対策について」
（高知県南国市）

近い将来に発生するとされている南海トラフ地震に対する、南国市の防災対策と市民一丸となった減災への取組みについて研修しました。



▲南国市役所にて

「高知龍馬空港について」
高知龍馬空港において、利便性向上に向けた取組みや、利用者をおもてなしする様々な工夫について視察しました。

湖北水道企業団



所管事務：水道
 構成市町村
 小美玉市（玉里地区）
 石岡市

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
収益的（収入）	1,706,160	1,679,917	1.6%
収益的（支出）	1,640,818	1,624,911	1.0%
資本的（収入）	214,693	18,887	1,036.7%
資本的（支出）	798,711	598,070	33.6%

石岡地方斎場組合



所管事務：斎場
 構成市町村
 小美玉市
 石岡市 / かすみがうら市

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
歳入・歳出	193,309	186,869	3.4%
負担金	予算額	構成比率	
小美玉市	48,016	33.4%	
石岡市	70,371	49.0%	
かすみがうら市	25,237	17.6%	

茨城美野里環境組合



所管事務：ごみ処理
 構成市町村
 小美玉市（美野里地区）
 茨城町

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
歳入・歳出	571,538	584,451	△ 2.2%
分賦金	予算額	負担割合	
小美玉市	194,020	46.0%	
茨城町	227,600	54.0%	

霞台厚生施設組合



所管事務：ごみ処理
 構成市町村
 小美玉市（小川 / 玉里地区）
 石岡市 / かすみがうら市 / 茨城町

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
歳入・歳出	7,643,730	2,157,400	254.3%
負担金	予算額	負担割合	
小美玉市	1,278,568	24.9%	
石岡市	2,044,653	39.9%	
かすみがうら市	1,065,518	20.8%	
茨城町	739,534	14.4%	

※ 2021年ごみ処理の広域化による供用開始を予定しています。

茨城地方広域環境事務組合



所管事務：し尿処理
 構成市町村
 小美玉市（美野里地区）
 水戸市 / 笠間市 / 茨城町

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
歳入・歳出	311,068	235,515	32.1%
分担金	予算額	構成比率	
小美玉市	48,160	21.8%	
水戸市	38,632	17.5%	
笠間市	67,049	30.4%	
茨城町	66,898	30.3%	

湖北環境衛生組合



所管事務：し尿処理
 構成市町村
 小美玉市（小川 / 玉里地区）
 土浦市 / 石岡市 / かすみがうら市

(千円)

	予算額	前年度	
		予算額	増減率
歳入・歳出	461,129	644,173	△ 28.4%
分担金	予算額	構成比率	
小美玉市	107,268	24.2%	
石岡市	236,861	53.3%	
かすみがうら市	83,050	18.7%	
土浦市	16,941	3.8%	

第51回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第53号の中から、穴埋め問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、10名の方に「キャトル・セゾン」(四季の里内)のお食事券1,000円分をプレゼントいたします。ふるってご応募ください!

問① 小美玉市の一般会計予算額は、〇〇〇億 6,500 万円で可決されました。

問② 平成31年第1回定例会で一般質問をした議員の人数は〇〇名でした。

問③ 各自治体の選出議員で構成されている一部事務組合の数は〇つあります。

◇応募方法 はがき・FAX・Eメールにて、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇応募〆切 2019年5月24日(金)まで *当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市役所 議会事務局 宛

FAX: 0299-48-1199 Eメール: gikai@city.omitama.lg.jp

☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

第50回クイズの当選者

22通のご応募ありがとうございます。

ご当選おめでとうございます!

茅場真理子さん	高倉和江さん
北山滋基さん	富田良行さん
沢上恵里さん	森江富美枝さん
北谷裕子さん	鶴谷陽子さん
横山由紀恵さん	須崎由紀江さん

第50回クイズの正解

問① 平成30年第4回定例会の一般質問した議員の人数は、〇〇名でした。 答え→[11]

問② (仮称)石岡小美玉スマートインターチェンジアクセス道路整備事業の茨城県への委託部分の延長はL=〇.〇kmです。 答え→[4.6]

問③ 政治家が選挙区内の人にお金や品物を贈ることは法律で〇〇されています。 答え→[禁止]

プレゼントクイズ

を解くのに、Gikaiを良く読んでいたので知らなかった事を沢山知る事ができました。(西郷地・女性)

毎

号拝読しています。たくさんの協議、審議、決議があってこそ住みよい街は作られるんですね。本年も、よろしくお願ひします。(中台・女性)

新

春特別企画見える議案「あの議案は今はどうなったの?」写真入りで現在の様子がよく分かって興味深かったです。(羽鳥・女性)

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

秋

の選挙を前に、「選挙の知って得知識」は好企画でした。イラスト入りで禁止事項がわかりやすくてとても良かったです。(納場・女性)

市民の声



茨

城空港へ続くスマートインターチェンジアクセス道路、楽しみに楽しみにしています!! (羽鳥・女性)

小

美玉市を、より住みやすくするために議論されているのが、議会だよりでよくわかります。子供達が安心して暮らせるよう話し合っほしいです。(羽鳥・女性)

議長通信



▲TX茨城空港延伸議会期成同盟会正副会長会議（小美玉市役所3F議会委員会室）

TX 茨城空港延伸議会期成同盟会正副会長会議を開催

TX 茨城空港延伸議会期成同盟会では、3月28日、小美玉市の市村会長をはじめとする役員（7市の議長）が集まり、H30年度の事業報告及び決算報告、H31年度の事業計画案及び予算案について話し合った。H31年度は要望活動を積極的に行う予定。

次回定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
2	3	4	5	6 本会議 (開会、議案 説明等)	7	8
9	10	11	12 本会議 (一般質問)	13 本会議 (一般質問)	14 本会議 (一般質問)	15
16	17 総務 常任委員会	18 文教福祉 常任委員会	19 産業建設 常任委員会	20	21 本会議 (報告、採決、 閉会)	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- * 議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。
- * 委員会等の詳しい日程については、6月5日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。
- * 傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。
- * 定例会中の本会議(一般質問など)は、同時放映を行っております。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所の1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます(受付は不要)。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

■次の定例会は、
6月6日(木)開会予定です。



発行編集責任者 議長 **市村 文男**
広報特別委員会 委員長 **大槻 良明**
 副委員長 **谷仲 和雄**
 委員 **小川 賢治**
村田 植木 **石井 好文**
植木 弘子 **石井 旭**
村田 春樹

満開の桜とともに新年度がスタートしました。市内の小中学校や幼稚園、保育園での入学式が行われ、子どもたちの凛々しく、たくましい姿にとても感動しました。

今年は、平成の時代が幕を閉じ、新しい時代の幕開けとなる年です。その節目となる年に、小川南小学校が開校となり、真新しい学び舎での学校生活が始まりました。市では今後も、学校配置適正化にとまねい、統合小学校に向けての準備や建設を進めております。子どもたちのより良い教育環境を整備するために、これからも全力で取り組んでまいります。

「市議会だより」においても、皆様から愛される情報誌となるように努力してまいりますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

(大槻 良明)

編集後記